

展に貢献する新事業・新製品の開発を進めており、「超電導ケーブル」や「緑色レーザ用半導体材料」など独創的な製品を生み出してきた総合的な取り組みが今回の受賞で認められたためと

し、さらに同社グループは、これからも社会の変化・技術の動向を先取りし、卓越した独創性を發揮してオリジナリティのある優れた新技術を創出していくとしている。

## 12月のアルミスクラップおよび1月の見通し 橋本金属×アルミ 橋本健一郎氏

### ■概況

前半は11月の米ISM製造業景況感指数の好調やフランス、スペイン国債の入札が好調だったこと、さらに中国PMI指数が50を切ったことによる景気対策期待から2150ドルまで上昇するも注目のFOMCで期待されていた追加的金融緩和(QE3)についての言及がなかったことやECBドラギ総裁が国債購入拡大について否定したことやイタリア国債の利回りが7%を越えた事などマイナス材料が重なり、1969ドルと約180ドル暴落での前半締めとなった。

後半はEU電話会合でECBドラギ総裁が欧州安定メカニズム(ESM)の資金引き上げに否定的だった事などのマイナス要因はあったものの、11月の米新設住宅着工件数や耐久財受注、コンファレンスボード発表の消費者信頼感指数の結果が好調し1月11日現在、LME(現物後場)は2131ドルの160ドル強下落のスタートとなった。

### ■貿易指標

財務省貿易統計による輸出は、アルミ新地金が前月比+6.4%の167t、2次合金が-55.9%の716t、スクラップが+20.7%の8778tとなった。輸入は新地金が前月比-21.5%の12万474t、2次合金が+0.3%の11万6755t、スクラップが-33.8%の558t、合金スクラップは変わらずの5711tとなった。

### ■前月の国内指標

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前月比+0.6%の17万1267t(昨年対比-6.1%)、日本アルミニウム合金協会発表のアルミニウム2次合金・同合金地金等生産実績は前月比-5%の6万9710t(昨年対比-0.7%)となった。

### ■見通し

前月から調整、自動車関連も含め在庫調整が感じ取れる月となった。自動車生産は83万8135台(前年比+4.5%)と4カ月連続で震災前水準より大幅増、また国内自動車販売台数も22万1960台と前年比+24.4%と、販売回復機運は堅調。ただ自動車関連のアルミ2次合金生産は、前月比-5%の6万9710t。昨年対比は-0.7%と供給不足が懸念される。しかしその他の家電需要が見込める圧延・押出品生産数は前月比+0.6%の171267t、昨年対比-6.1%と2カ月連続前年割。ただ新設住宅着工数は季節調整前月

比-0.3%の7万2635戸、前年比で+9.1%と需要も回復し今後に期待がもたれる。

輸入塊は上海シグマが12月末現在で2300ドル(変わらず)、ロシア塊は2050ドル(+70)と底入れしている。輸入は新地金が前月比-22%の120474t、自動車関連の2次合金は+0.3%の11万6755t、合金スクラップは変わらずの5711t、スクラップは-33.8%の558tと円高と自動車関連回復において調達が進んでいない。輸出は新地金が前月比+6.4%の167t、2次合金が-56%の716t、スクラップが+20.7%の8778tで、タイ洪水による自動車生産の不透明感も生産計画をみる限り国内においては順調で急遽在庫積み増したと考えている。LME価格については欧州債務問題に関しては一進一退が進み先行きは不透明。ただ当月内においてはFRBによる追加的金融緩和(QE3)期待や米経済指標の好調を前提とした新年度への需要期待から一段高の2000-2200ドルを予測。

アルミ原料需要・価格に関して新設住宅着工数は+9.1%(前月比)と低迷も底入れの兆し、また今月も最大の需要家である自動車メーカーの自動車販売・計画共に約+20%と好調維持し、心配されていたタイの洪水もさほど問題がないようであり販売・計画の伸びに比べ前年比+4.5%と伸びが少ない生産は今後急増すると思われる。また自動車用途が大井2次合金生産も-6.1%(前年比)と供給不足が考えられ今後はこちらも生産が急増するとの予測からLME価格については12月後半価格から+5から10円を予測。

	9月	10月	11月
新地金	50t	157t	167t
前月比	-70.2%	+214%	+6.4%
二次合金	866t	1621t	716t
前月比	-2%	+87.5%	-55.9%
スクラップ	7546t	9225t	8778t
前月比	-16.8%	-3.6%	+20.7%
輸入	9月	10月	11月
新地金	10万7308t	15万3427t	12万474t
前月比	-37.5%	+43%	-21.5%
二次合金	9万5227t	11万6371t	11万6755t
前月比	+3.7%	+22.2%	+0.3%
スクラップ	661t	843t	558t
前月比	-30%	+27.5%	-33.8%
合金スクラップ	4667t	5710t	5711t
前月比	+4.6%	+22.4%	0%